

第4章 もっと知りたい時

4.1 関係機関

千葉県庁（代表電話 043-223-2110）

総合企画部企画調整課：三番瀬の再生計画の策定等を担当し、県庁における三番瀬の総合的な窓口です。

環境生活部環境政策課：この本を作成したところです。三番瀬自然環境データベース、三番瀬自然環境合同調査、環境学習を担当しています。

環境生活部自然保護課：鳥類、底生生物等三番瀬の自然環境について、モニタリング調査を担当しています。また、行徳鳥獣保護区の指定や行徳野鳥観察舎の管理を担当しています。

環境生活部水質保全課：水質汚濁防止法に基づき、東京湾や河川、湖沼の水質を定期的に測定しています。赤潮、青潮の発生状況の調査も実施しています。

農林水産部水産課：特別採捕許可申請書の提出先です。

県土整備部港湾課：港湾の管理を担当しています。

千葉県環境研究センター（電話 043-243-2935）：赤潮、青潮を含む東京湾の水質の研究を行っています。

千葉県水産総合研究センター（東京湾漁業研究所）（電話 0439-65-3071）：水産業振興のための調査・試験・研究を行っています。東京湾漁業研究所では、特に東京湾の水質・貧酸素水塊・赤潮の調査や、ノリ・アサリ等の研究を行っています。

千葉県文書館行政資料室（電話 043-223-2658）：過去に行われた三番瀬の調査結果や埋立計画の検討経過等の文書を閲覧できます。コピーもできます。

千葉県立中央博物館（電話 043-265-3111）：自然科学等様々な分野の専門家がいて、千葉県の自然等に関する情報が蓄積されています。

千葉県行徳野鳥観察舎（電話 047-397-9046）：三番瀬と深いかかわりを持つ行徳鳥獣保護区の鳥類を観察することができます。

浦安市郷土博物館（電話 047-305-4300）：三番瀬や浦安の過去から現在までの変遷を知ることができます。三番瀬等をフィールドに野外活動も頻繁に行われています。

市川市立自然博物館（電話 047-339-0477）：市川市の自然をテーマとした博物館で、毎年、江戸川放水路で観察会が開催されています。

市川市（代表電話 047-334-1111）：三番瀬の地元自治体です。
船橋市（代表電話 047-436-2111）：三番瀬の地元自治体です。
浦安市（代表電話 047-351-1111）：三番瀬の地元自治体です。
習志野市（代表電話 047-451-1151）：三番瀬と深いつながりがあり、またラムサール条約登録湿地である谷津干潟があります。
環境省（代表電話 03-3581-3351）：自然環境の保全を担当する中央省庁です。

4.2 参考文献

- 秋山章男・松田道生（1974）干潟の生物観察ハンドブック 干潟の生態学入門. 335頁, 東洋館出版社.
- 千葉県（2004）平成15年度三番瀬自然環境総合解析「三番瀬の現状」報告書.
- 千葉県土木部・千葉県企業庁（1999）市川二期地区・京葉港二期地区計画に係る補足調査結果報告書現況編Ⅰ（物質循環と浄化機能）. 235頁.
- 千葉県土木部・千葉県企業庁（1999）市川二期地区・京葉港二期地区計画に係る補足調査結果報告書現況編Ⅱ（青潮の発生機構）. 605頁.
- 千葉県土木部・千葉県企業庁（1999）市川二期地区・京葉港二期地区計画に係る補足調査結果報告書現況編Ⅲ（海生生物）. 763頁.
- 千葉県土木部・千葉県企業庁（1999）市川二期地区・京葉港二期地区計画に係る補足調査結果報告書現況編Ⅳ（鳥類）. 842頁.
- 「発見 市川の自然」刊行委員会（2006）発見 市川の自然. 143頁, 市川市.
- 市川市・市川市自然環境調査会（2004）市川市自然環境実態調査報告書2003. 1033頁.
- 市川市自然環境課・市立市川自然博物館編（2006）江戸川放水路生きものまるごとガイド. 21頁.
- 木下是雄（1981）理科系の作文技術. 244頁, 中央公論社.
- 栗原 康編著（1988）河口・沿岸域の生態学とエコテクノロジー, 335頁, 東海大学出版.
- 沼田 眞・風呂田利夫編（1997）東京湾の生物誌, 411頁, 築地書館.
- 三番瀬再生計画検討会議（2004）三番瀬再生計画案. 238頁.
- 三番瀬再生計画検討会議（2004）三番瀬の変遷. 118頁.
- 財団法人千葉県史料研究財団（2000）千葉県の自然誌 本編7 千葉県の動物 2 海の動物. 813頁, 千葉県.
- 財団法人千葉県史料研究財団（2004）千葉県の自然誌 本編8 変わりゆく千葉県の自然. 815頁, 千葉県.